



ウィルソン・スコット Scott Wilson
2010年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配属される。
米国マサチューセッツ州出身

原文・和訳 ウィルソン・スコット

びっくりバス

私は車がないので、遠いところへ行きたいときは、バスに乗ります。バスを使っている人は多いと思いますが、私とバスは特別な関係があると感じます。なぜかというと、沖縄に来る前、大学の頃私はバスの運転手として5年間ぐらい働いていたからです。バス経験が豊富だと言えるかもしれませんが、それにもかかわらず沖縄の路線バスを初めて使ったときは、私の慣れていたマサチューセッツ州の路線バスと違うところが多く、色々びっくりしました。

まずは次のバス停を知らせてくれるアナウンスです。私の運転していたバスでは、バス停のアナウンスがなかったので、降りる場所の位置がわからなかったら、バスの運転手に聞くしかありません。また、沖縄のバスでは両替機もあり、とても助かりますが、マサチューセッツ州のバスでは、そのような親切なものがなく、お金を丁度持っていなかったら乗れません。しかし一番びっくりしたのは、沖縄のバスでは、知らない人の隣りに座らない乗客が多いことです。空いている席がまだあるのに通路がすぐくち込んでいるのを初めて見たときは強烈なカルチャーショックを受けました。

モノレールなどでは知らない人の隣りに座るのは大丈夫なのに、なぜバスでは駄目なのだろうかと長く考えました。多分バスは2人席で近く感じるからかもしれません。モノレールの席はいくつか一列に並んでいるから、知らない人のとなりに座ってみても、プライベートなところに侵害して迷惑をかけたような感じはしないかなと思います。でもそんな細かいことを気にしない私は席が空いていたらどこでもかまわずに座ります。だから皆さん、バスに乗る時に、隣の席が空いていたら、私が座りますので覚悟をしてみてください!

Bus Surprises

Since I don't have a car, whenever I want to go somewhere far away, I take the bus. I think there are a lot of people that use the bus, but I feel like the bus and I have a special relationship. It's because before I came to Okinawa, I worked as a bus driver for about five years in college. But even though I might have a bunch of experience in busing, that didn't matter when I used the Okinawan buses for the first time. They were different in a lot of ways from the Massachusetts buses that I was used to, and I was surprised by a lot of things.

First was the announcement that tells you the next bus stop. There were no such announcements on the buses that I drove, so if you didn't know the location of where you wanted to get off, all you could do was ask the bus driver. Also, Okinawan buses have change machines which are very helpful, but Massachusetts buses aren't that nice. If you don't have exact change, then you can't ride. But what surprised me the most is that on the buses in Okinawa, there are a lot of passengers who don't sit next to people they don't know. When I first saw the aisle crowded with people even though there were still empty seats, I was hit with a strong bout of culture shock.

I've since wondered a lot why it's okay to sit next to people you don't know on monorails and such, but not on buses. Maybe it's because bus seats are two people only so it feels too close. Since monorail seats are just laid out in a row, even if you sit next to someone you don't know, you don't feel like you're annoying them by invading their private area. But I don't worry about such details, and I'll just sit down anywhere that's open. So readers, when you're riding the bus, if the seat next to you is empty, you'd better be ready for me to sit down in it!

浦添市保健相談センターから

☎ 875-2100 FAX875-1579

■はぐはぐにたいして事業

浦添市では、地域全体で子育てのお手伝いをしていくことを目的とし、生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を助産師保健師・母子保健推進員が訪問します。

新生児訪問

保護者の希望により、助産師による新生児訪問を行っています。希望される方は親子(母子)健康手帳に付いているはがき(パンクか白)を送ってください。赤ちゃんの体重測定、おっぱいの状態の確認、母子保健事業の紹介などを行います。

母子保健推進員による訪問

新生児訪問を希望されなかったご家庭を対象に、母子保健推進員が訪問し、子育て支援についての情報をお伝えしたり、お話を聞いたりしています。

■マタニティスクールの案内

実施日時	内容
12/4(日) 受付 午前9時 教室実施 午前9時15分 正午	「私らしい妊娠・出産を目指すために」 (助産師講話)「母乳の話・パートナーシップと子育てについて」

※親子(母子)健康手帳、筆記用具、小さめのクッションを持参してください。簡単なストレッチを行いますので、パンツスタイルでの参加をお勧めします。

■ベビースクールの案内

月齢別 対象者	実施日時	内容
5か月～8か月 4時～午後1時半 午後1時半～4時	11/25(金) 受付 午後1時 教室実施 午後1時半～4時 定員20組	離乳食の調理実習 (実習費300円)各々 時期の園や味など を実際に確認しまし よう。

※親子(母子)健康手帳、エプロン、手ぶき用タオル、筆記用具を持参してください。

※調理実習になりますので、お子さんを預ける事が難しい場合は、母子保健推進員が別室でお子さんを預かる事も出来ます。※予約受付は、実施の1か月前から3日前までとなります。市保健相談センターまで電話予約をお願いします。

■乳幼児健康診査のお知らせ

乳児一般健康診査			
通知対象者	受付時間	実施日	
生後9か月 10か月 生後3か月 4か月	午前9時～ 午後11時 午後1時～ 3時	11 / 13 (日)	

※乳児健診は事前に整理券の配布を行っています。
※衣服の着脱があります。替えのおむつ、おくるみを持参してください。

※生後9～10か月のお子様を対象に、絵本を介して親子のふれあいのきっかけづくりとなるブックスタート事業を行っています。無料で絵本の贈呈をしていますので、健診終了後、ご参加をお待ちしています。

1歳6か月児健康診査		
通知対象者	受付時間	実施日
1歳6か月	午後1時15分 ～2時15分	11/10(木) 11/17(木)

3歳児健康診査		
通知対象者	受付時間	実施日
3歳6か月	午後1時15分 ～2時15分	11/9(水) 11/16(水)

※1歳6か月児、3歳児健診の整理券交付は正午から、市保健相談センター2階で行います。

※健康診査対象者には、事前に通知を行っています。

※健診予定日の都合が悪い場合は、連絡をお願いします。

■BCG集団予防接種のお知らせ

実施日 11/8(火)
対象年齢 生後3か月～6か月未満
受付時間 午後2時～4時
整理券交付 午後1時半から場所 市保健相談センター

※予防接種を受けるときは必ず、市から届いた予防票と親子(母子)健康手帳を持参してください。

■高齢者インフルエンザ予防接種のお知らせ

平成23年10月1日～平成24年2月29日の期間中、高齢者インフルエンザ予防接種事業を実施しております。

対象者 ①65歳以上の方
②60歳以上65歳未満の方であつ

〈健康シリーズ〉⑥ インフルエンザの季節

毎年12月～3月頃になると、季節性インフルエンザが流行します。一旦流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります。

インフルエンザの症状は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が突然現れます。また、普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻水、咳などの症状も見られます。

インフルエンザを予防しましょう。

- (1) 流行前のワクチン接種
インフルエンザワクチンは、かかった場合の重症化防止に有効です。
- (2) 外出後の手洗い
手洗いは、インフルエンザに限らず、感染予防の基本です。
- (3) 適度な湿度の保持
空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。
- (4) 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
体の抵抗力を高めるために、十分な休養と、バランスのとれた栄養をとりましょう。
- (5) 人混みや繁華街への外出を控える
人混みの中では、マスクを着用しましょう。また、インフルエンザが流行してきたら、なるべく外出を控えて、人混みを避けましょう。

て、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する方など(身体障害者手帳1級相当の方)
接種場所 市内指定医療機関(個別通知書内およびホームページで案内します。)
持参する物 市から郵送された予防票
接種費用 1,000円
※生活保護受給者の方は、保護

課が発行する生活保護受給証明書(接種費用が全額免除されます。)
※対象者②の方は、身体障害者手帳など
※本島内の地区医師会・医療機関以外老健施設、県外または離島で接種を希望する方は、事前に市保健相談センターまでご連絡ください。
※接種費用の公費助成は、1人あたり1回までです。

